

韓国文化論Ⅰ

科目ナンバリング LIG-101
選択 2単位

李 英蘭

1. 授業の概要(ねらい)

この授業の目的は、朝鮮半島、特に韓国に対する理解を深めることである。ある国の社会や文化を理解するためには、歴史理解は欠かせない。そのため、春期の「韓国の社会と文化Ⅰ」では、歴史も踏まえつつ、今現在の韓国社会と文化を様々な観点から概説する。

授業は基本的に講義形式になるが、映画やドラマ、ドキュメンタリー等の映像資料も適宜利用する。

2. 授業の到達目標

- ①韓国の歴史・社会・文化について基礎的な事を理解する。
- ②韓国を客観的に観察できるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(出席、小テスト、課題、授業への参加度など):50%
期末試験:50%

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使用せず、必要に応じて資料を配布する。

5. 準備学修の内容

授業開始前に前回の授業内容を確認すること。

6. その他履修上の注意事項

- ①欠席をしないこと(3分の1以上欠席した場合、特別な事情がない限り、評価の対象とならない。)
- ②積極的に授業に参加すること。
- ③期末試験未受験の場合、自動的に「不合格」となる。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイドンス・韓国についてのQuiz
- 【第2回】 韓国の概観
- 【第3回】 韓国の歴史の概観①
- 【第4回】 韓国の歴史の概観②
- 【第5回】 韓国の住文化
- 【第6回】 韓国の衣文化
- 【第7回】 韓国の食文化
- 【第8回】 韓国の言語文化(言葉から見た韓国と日本)
- 【第9回】 韓国の世界遺産と観光地
- 【第10回】 韓国の教育事情
- 【第11回】 韓国の年中行事と冠婚葬祭
- 【第12回】 韓国の宗教と儒教文化
- 【第13回】 映像資料①
- 【第14回】 映像資料②
- 【第15回】 期末試験とまとめ(オンライン)

*必要に応じて進度や内容は変更されることもある。